

申し込み日 平成 年 月 日

様

特定非営利活動法人
理事長



第40回緑化工技術講習会のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

本協会主催の緑化工技術講習会は、昭和54年の第1回開催以来、回を重ねるたびにご好評を得、お陰をもちまして本年は第40回をむかえ、別記のとおり開催する運びとなりました。

近年、斜面・法面緑化に対しては、緑化工技術・工法の適正な適用のみならず、生物多様性国家戦略、外来生物法などに示されますように、自然回復・生物多様性保全にまで配慮した緑化が求められております。しかし、これらはお天気次第という側面を持つもので、不確実性の高いものとならざるを得なく、緑化成績不良地の増加が問題となってきております。

また、一方では増加する豪雨・地震・火山災害などに対する配慮も求められ、生物多様性保全と斜面・法面の保護・侵食防止のバランスを如何にとるかについて問題となってきております。このような昨今の斜面・法面緑化を取り巻く状況の変化に対応すべく、緑化工にご造詣の深い諸先生に講師をお願いし、緑化工を中心にした法面保護に関する設計・施工・検査などに関する講習を行います。

今回は、「生物多様性保全と外来牧草の適正な活用について」、「広域災害の現状と対策について」の二つの特集を組んで実施いたします。今年度の講習は、近年、緑化成績不良地の増加傾向にあることに鑑み、生物多様性保全への配慮と斜面・法面の侵食防止・保護についてどのように考え、実施するかについてテーマとしました。

生物多様性保全を目的にした緑化を行うべき処、法面保護、侵食防止を緑化目的として緑化を行うべき処とキチッと区分し、緑化の目的を明確にすることが、適正な事業推進を行うことに繋がるのだということについてお伝えいたします。全国フラットに生物多様性保全に配慮した斜面・法面緑化を行うことを求めるがあまり、(外国産) 在来種であるヨモギ、ススキなどを多用する方向へと進み、生物多様性保全とは矛盾する状態、すなわち遺伝子レベルに対する配慮を欠くことが一般化されてしまい、問題となってきております。また、これにより緑化成績不良地が増加しているとの指摘もなされています。このような問題を解決するために、生物多様性保全に係わる地域区分(ゾーニング)が重要になってきており、地域区分に対する考え方についても整理し、共通認識としてゆくことが重要となってきました。

この講習により、より良い斜面・法面緑化を行うための一助となるように実施いたします。
時節柄ご多用のこととは存じますが、お誘い合わせの上、多数ご出席下さいますようお願い申し上げます。 敬具

勤務先名		電話 FAX	
所在地	〒		協会からの お知らせ ※
氏名1		アドレス:	受け取る
氏名2		アドレス:	受け取る
氏名3		アドレス:	受け取る
氏名4		アドレス:	受け取る
氏名5		アドレス:	受け取る
連絡先 代表者氏名		アドレス:	受け取る
連絡欄	その他要望・連絡事項 注) 民間の方には原則として、請求書、領収書の発行は行いません。ご了解ください。 官公庁の方で、請求書、領収書の発行が必要な場合は、宛名、明細などをお知らせください。		

※ E-mail アドレスは、第40回緑化工技術講習会の連絡、及び次回講習会案内などに用います。
 次回の講習会の案内、緑化工に関するニュースを不定期に流させていただきます。
 講習会の案内、ニュースを必要とされない方は、「受け取る」を横線にてお消してください。

見 積 書	平成 年 月 日
様	
東京都葛飾区金町5-35-5-206 特定非営利活動法人 日本緑化工協会 理事長 中野 裕司	
下記のとおり御見積申し上げます。	
税込合計金額	¥ 円也
品 名	数量 単価(円) 金額(税込)(円)
緑化工技術講習会受講料	20,000
合 計	
備 考	

第40回 緑化工技術講習会 案内

- 主 催 特定非営利活動法人 日本緑化工協会
〒125-0042 東京都葛飾区金町5-35-5-206
FAX : 03-5660-1664
E-mail : ryokkakou@gmail.com
URL : http://www.ryokkakou.jp
- 後 援 日本緑化工学会
財団法人 日本緑化センター
社団法人 全国特定法面保護協会
NPO 法人 日本環境土木工業会

3. 開催日時 平成31年1月28日(月)13時30分～18時20分 (受付開始12時30分)
平成31年1月29日(火)9時30分～15時00分

4. 会場

国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 1F 101号室
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

地下鉄千代田線「代々木公園駅」下車
4番出口徒歩約10分
小田急線各駅停車「参宮橋駅」下車徒歩約7分

国立オリンピック記念青少年総合センター
交通案内(交通アクセス)
<http://nyc.niye.go.jp/facilities/d7.html>



5. 緑化工技術講習会 内容(演題・講師、講演内容)

演題	タイトル / 講師	講演内容
1/28(月)	特集1. 生物多様性保全と外来牧草の適正な活用について	
1日目 13:30 ～15:00	電力設備における外来緑化植物の利用と生物多様性保全への配慮について 中部電力株式会社エネルギー応用研究所 研究副主査 津田その子先生	中部電力管内における生物多様性保全に配慮した緑化の取組と、外来牧草を用いた場合の牧草に逸出状況などについて解説いただく。
1日目② 15:10 ～16:40	北海道における外来草本植物と法面保全問題を考える ー根系を含む土供試体のせん断特性を指標としてー 帯広畜産大学環境農学研究部 農業環境工学分野 教授 宗岡寿美先生	北海道における法面緑化などに使用されている外来草本植物について、根系を含む土層の一面せん断試験結果をもとに表土保持効果を考えるなど、法面保全の立場から外来草本植物の適正な活用について解説いただく。
1日目③ 16:50 ～18:20	京都東山ドライブウェイ道路法面の植生遷移、自然回復について 京都大学 名誉教授 吉田博宣先生	昭和34年に開設した京都東山ドライブウェイ道路法面の植生遷移調査から得られた知見により、外来牧草の適正な活用方法などについて、緑化工の歴史とともに解説いただく。
1/29(火)	特集2. 広域災害の現状と対策	
2日目① 9:30 ～11:00	広域豪雨災害の現状と対策について 農林水産省林野庁治山課施設実行班 担当課長補佐 川崎耕作先生	激甚災害に指定された西日本をおそった広域豪雨災害(平成30年7月豪雨・西日本豪雨)による山地災害の状況と対策について解説いただく
2日目② 11:10 ～12:40	土砂災害対策の技術開発 (急傾斜地崩壊防止工事技術指針の改定、警戒避難) 国土交通省国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部土砂災害研究室 室長 野呂智之先生	土砂災害の軽減に向けたハード・ソフト両面における研究開発の取組のうち、急傾斜地崩壊に関連した最新の事例について解説いただく。
2日目③ 13:30 ～15:00	施工事例・技術委員会分科会報告 牧草播種法面の自然回復、及び緑化植物分科会、施工分科会、緑化基盤材分科会、二次製品分科会による法面緑化工標準化への取り組み。 技術委員長、各分科会長	外来牧草を播種した場合の自然回復緑化事例などについて示し、外来牧草の適正な取り扱や、緑化工に関する用語、工法選定フロー、吹付基盤材の品質など、技術委員会各分科会による法面緑化工の標準化に関する取り組みについて説明する。

注) 講師、演題、時間など、講師の都合により変更することもあります。詳しくは、協会HPをご確認ください。

6. 参加申込

参加ご希望の方は、参加申込書に参加者の氏名・勤務先などをご記入の上、FAX、またはE-mailでご送信ください (申込用紙は、次ページ)。

<申し込み記載事項>

勤務先名、所在地
電話/FAX番号
参加者氏名
参加者E-mailアドレス

(講習会の連絡・案内などに用います。この他の用途に利用しません。)

7. 申し込み期限

申込締切日時：平成31年1月25日(金) 18時

先着160名様でメ切とさせていただきます。
締切が過ぎた場合でも、キャンセルなど席に空きがある場合は対応いたします。
(FAX・E-mailでお問い合わせください)

8. 参加料

1名につき、20,000円

参加料は、下記銀行口座へお振り込み下さい。恐れ入りますが、振り込み料金はお負担ください。また、振込を行った後、氏名等をE-mailなどでお知らせ下さい。
振込期日：平成31年1月25日(金)

<振込先(銀行口座)>

みずほ銀行 新川支店 (店番号127)
普通預金
口座番号 1479168.
振込先口座名 ニホンリヨクカコウキョウカイ

<領収書の発行>

領収書の発行：振込用紙をもって領収書に変えさせていただきます。
領収書などが必要な場合は、申込書にその旨御記載下さい。発行いたします。
予約確認書や参加券などの発送は行いません。ご了承ください。

<講習会終了後の支払について>

ご都合により、講習会終了後にお支払いの場合は、その旨、申込書にご記載下さい。

<変更・取り消しについて>

参加の変更・取り消しについては、FAX、E-mailにてお早めにお知らせください。

9. 見積書

見積書が必要な場合は、次ページの見積書をお使いください。

10. 申し込み・問い合わせ先

特定非営利活動法人 日本緑化工協会 事務局
〒125-0042 東京都葛飾区金町5-35-5-206
FAX：03-5660-1664
E-mail：ryokkakou@gmail.com URL：http://www.ryokkakou.jp

※ 事務所に常駐していません。

お問い合わせは、恐れ入りますがFAX・E-mailでお願いいたします。